

(13) (月ごめ購読料1,580円うち消費税117円)・一部売り(税込み)70円 <第3種郵便物認可>

2015年度県立高校募集定員(紀南)

学校名	学科名	学級数	定員
日 高	普通	4	160
	※総合科学	2	80
(中津分校)	普通	1	40
紀 央 館	普通	4	160
	工業技術	1	40
南 部	普通	3	120
	生産技術	1	40
	園芸	1	40
	服飾デザイン	1	40
(龍神分校)	普通	1	40
田 辺	普通	6	240
	※自然科学	2	80
田辺工業	機械	2	80
	電気電子	1	40
	情報システム	1	40
神 島	普通	4	160
	経営科学	3	120
熊 野	看護	1	40
	総合学	4	160
串本古座	普通(串本)	3	120
	普通(古座)	1	40
新 宮	普通	5	200
新 翔	総合学	4	160
日 高	普通(夜)	1	40
	普通(昼)	1	35
南 紀	普通(夜)	1	30
新 宮	普通(夜)	1	40

※日高高校総合科学科の定員80人、田辺高校自然科学科の定員80人は、県立中学校からの進学者のみ。一般選抜による募集はない。

全日制

定時制

県教委は21日、来春入学の県立高校の定員を発表した。全日制は29校4分校が募集し、定員は、「平成」以降最少となる182学級7280人(県立中学校からの進学者含む)。前年度より7学級280人の減となる。中学校卒業生の減少により、田辺西牟婁地方では田辺工業、神島、熊野で1学級(40人)ずつ計3学級減らした。本年度の中学卒業生が97

00人で、前年度に比べ300人減ると見込まれるため、2年ぶりに定員を減らした。田辺・自然科学科など県立中学校からの進学者を除いた実質的な募集定員は、172学級6880人。田辺西牟婁地方では田辺工業・電気電子科、神島・経営科学科、熊野・総合科学科を1学級ずつ計120人減。中学卒業生は見込み数で前年度比137人減の1123人と

なる。新宮東牟婁地方では卒業生が636人と見込まれ、前年度比40人減となるため、新宮・普通科を1学級減らした。伊都地方では伊都・普通科が募集停止で3学級減。橋本・普通科、笠田・普通科を1学級ずつ増やした。このほか、和歌山・総合科学科、和歌山商業・ビジネス創造科、粉河・普通科を1学級ずつ減、貴志川・普通科を1

紀南4校で学級減

来春の高校募集定員

県教委

学級増にした。定時制は9校が16学級575人を募集。紀の川が募集停止のため3学級減となったが、新設の伊都中央が3学級募集するため、増減はない。通信制も紀の川が募集停止となった一方、伊都中央が新設された。通信制の募集定員は定めていない。